



せんだんだより

小松市立犬丸小学校長

令和8年 6月号

No.3



「聴く」ことを考えよう

1学期も残すところわずかとなりました。新学期が始まってから2カ月余り。子どもたちは学習・行事など、様々な活動を通して日々学び、成長しています。

さて、学ぶことで大切なことの一つが「聴く」ことだと考えます。先生や友だち等の話を聴くことによって、いろんな考えを自分の中に取り込み、多面的・多角的に考えられるようになり、自分の考えが深まっていきます。また、相手の話を聴くことは、話している人のことを大切に思っている証拠です。「聴く」は学びにつながるだけでなく、思いやりの第一歩となります。この「聴く」ことを大切にするために、どんな聴き方がよいかクラスで話し合いました。

クラス	①話している人がうれしくなる聴き方	②自分がかしこくなれる聴き方
1年	・ いいしせいできく ・ はなすひとをみてきく	・ さいごまできく ・ もういっかいいえるように きく
2年	・ おへそを向けていいしせいできく ・ 目で見ると（目ビーム）	・ りかいして はんのうする ・ もういっかいいえるように きく
3年	・ 手遊びをしない ・ はんのうを 返す	・ 2回 言わせない ・ 最後まで聴く
4年	・ 話している人に 目を向ける ・ 反応しながら聴く	・ 関係ないことをしない ・ 自分の口で言えるようにメモを取りながら聴く
5年	・ 話している人が安心する気づかい、良い反応	・ 目で耳で全てで聴く⇒取り込む ・ 対話名人
6年	・ 関係のない話をしない ・ 相手を思いやって自分のことを STOP して聴く	・ わかろうとして聴く ・ 姿勢
ひまわり	・ おへそを話している人に向ける ・ 手はおひざ	・ 頭の中でメモする ・ もう一回言えるようにする



クラスに応じ、それぞれの言葉で書かれていますね。よりよい聴き方で学習し、まとめをしっかりと行って一学期を終えてほしいです。

日常の学校の様子は、犬丸小学校ホームページで配信しています。
ご覧ください。 <http://www3-net13.hakusan.ed.jp/inu-e>

